



山形県 山形こけし



宮城県 鳴子こけし



じもと

HOLDINGS

# じもとホールディングス ミニディスクロージャー誌

2017  
9月期

 きらやか銀行  仙台銀行

《じもとホールディングス5周年記念号》

# PROFILE (平成29年9月30日現在)



本社所在地 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号  
電話番号 022-722-0011(代表)  
設立年月日 平成24年10月1日

資本金 170億円  
上場取引所 東京証券取引所  
ホームページ <https://www.jimoto-hd.co.jp/>



本店所在地 山形市旅籠町三丁目2番3号  
電話番号 023-631-0001(代表)  
設立年月日 平成19年5月7日  
資本金 227億円  
預金・譲渡性預金 13,184億円  
貸出金 10,233億円  
従業員数 1,017人  
店舗数 117カ店(県内98カ店、県外18カ店、その他1カ店)  
(注) ブランチ・イン・ブランチ(店舗内店舗)形式での店舗  
統合による実質店舗数は65カ店(県内48カ店、県外  
16カ店、その他1カ店)。  
ホームページ <https://www.kirayaka.co.jp/>



本店所在地 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号  
電話番号 022-225-8241(代表)  
設立年月日 昭和26年5月25日  
資本金 224億85百万円  
預金・譲渡性預金 10,571億円  
貸出金 6,771億円  
従業員数 717人  
店舗数 72カ店(注)  
(注) ブランチ・イン・ブランチ(店舗内店舗)形式  
での店舗統合による実質店舗数は62カ店  
(うち出張所3カ店)。  
ホームページ <https://www.sendaibank.co.jp/>

紅葉の山寺(山形県)



株式会社じもとホールディングス社長  
株式会社きらやか銀行頭取

栗野 学

## ごあいさつ

じもとホールディングスは、おかげさまで本年10月に設立5周年を迎えました。これもひとえに地域の皆さまからのご支援・ご愛顧の賜物であり、謹んで御礼申し上げます。

じもとグループは平成24年の経営統合以来、宮城と山形の「人・情報・産業」の交流を活性化することで魅力ある地域を創り上げることを使命とし、グループの統一指針である本業支援を実践すべく、お客さまの経営課題解決に向けて取り組んでおります。

平成27年4月にスタートした中期経営計画は、「本気の本業支援」と「本気の統合効果発揮」の2本柱です。「本気の本業支援」では、「宮城と山形をつなぐ」というグループの強みを活かした差別化戦略を推し進め、本気の統合効果発揮では、グループの特徴を最大限に活かすべく、経営の効率化・合理化を図るための各種施策に取り組んでまいりました。

中期経営計画の最終年度として、本年度はこれまでの本業支援を更に進化・発展させるとともに、お客さまと価値感を共有して創造を続ける「持続可能なビジネスモデル」を確立し、お客さま・じもと地域に喜んでいただけるよう、じもとグループが一丸となって取り組んでまいります。

皆様方におかれましては、今後とも、じもとグループに更なるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

紅葉の鳴子峡(宮城県)

株式会社じもとホールディングス会長  
株式会社仙台銀行頭取

鈴木  
隆

### 1年目～2年目 (平成24年10月～平成26年9月)

#### じもとホールディングス誕生

東日本大震災を乗り越え、宮城と山形の県境を越えた地域経済をつなぐ新たな地域金融グループを設立しました。

H24.10 じもとHD誕生



H24.10 じもとHD東証一部上場



H24.12～H25.01



じもとHDとして初のIR開催

「じもと・じまん」  
キャンペーンを実施

H24.10～12



H25.05

青葉まつりすずめ踊り  
両行合同参加



H25.08

山形花笠まつり両行合同参加

#### グループの経営戦略を「本業支援」へ統一

わたしたちは宣言します。  
じもとを **本業支援** 気で悪い、  
様々な事 の成長を  
心を込め えること。  
力強く応 すること。  
お客様の夢の実現の為に。



H25.04 じもとHDの方針を「本業支援」に統一



H25.10 「みやぎ復興感謝祭 海の市in山形」開催



H25.10 女性行員制服デザインの統一



H25.11 両行合同「食」の商談会開催

「本業支援」をグループの統一方針として掲げ、グループ全体でお客さまの問題解決に取り組みました。

#### 本気の本業支援

～「本業支援」の進化・発展～

H26.10 本業支援戦略部 新設



H27.10 「じもと創生本業支援ファンド」を組成

H27.11 損害保険ジャパン日本興亜と「地方創生に係る連携協定」を締結

#### 本気の統合効果発揮

～経営の効率化・合理化～

H27.05 勘定系システム統一

H29.01 じもとグループホームページリニューアル



じもとホールディングス <https://www.jimoto-hd.co.jp/>

きらやか銀行 <https://www.kirayaka.co.jp/>



仙台銀行 <https://www.sendaibank.co.jp/>

（平成26年10月～平成29年9月）

「宮城と山形をつなぐ」というグループの特徴を更に発揮するため、「本業支援戦略部」を新設しました。



H28.11

「宮城×山形×栃木 じもとといもん交流フェスティバル in 仙台」開催

H28.11

東京TYフィナンシャルグループと「本業支援に関する連携協定」を締結

グループの統合効果・相乗効果を更に発揮するため、業務の共同化やシステムの統一等に取り組みました。

H29.05

両行市場金融部の業務場所統一



H29.03

きらやか銀行新事務センター稼働

H29.04

両行人事制度統一

H29.04～05

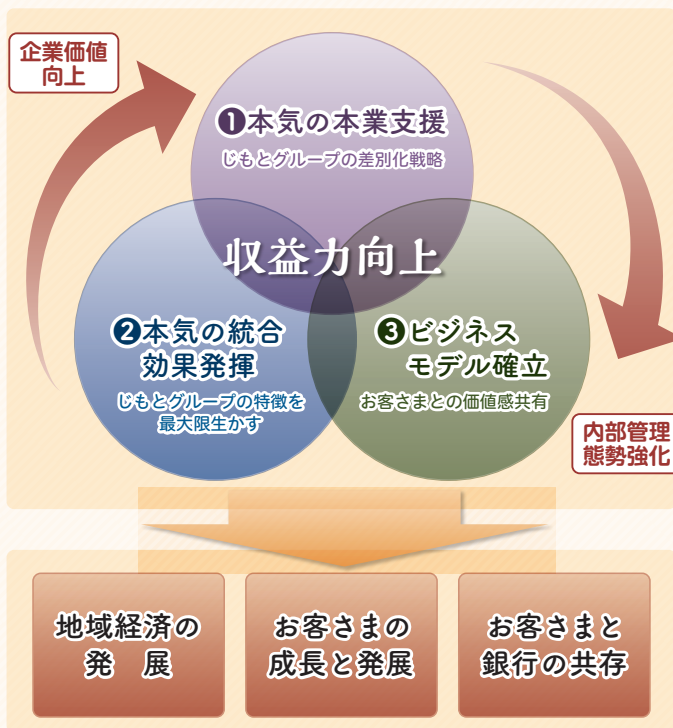
統合顧客管理、自己査定、証券管理等のサブシステム統一  
（平成29年9月末時点で34のサブシステム統一が完了）

H29.06

両行業務規程類の統一作業を開始

## じもとグループの目指す姿

本業支援を柱とし、お客さまと価値観を共有して創造を続ける「持続可能なビジネスモデル」確立で成果を出す！



### 主な取り組み

H29.10 仙台銀行の事務部門の一部業務をきらやか銀行へ移転集約化

H30.03 サブシステムの統一完了

H30.04 新中期経営計画スタート

# “ほしかったもの・やりたかったこと・悩みごと”を じもとグループが一丸となって支援いたします!!

## 宮城と山形をつなぐマッチング事例

—じもとホールディングスの本業支援—

仙台銀行のお客さまである株式会社登米精巧様は、マシニング加工や旋盤加工等の切削技術を持つ協力企業を探しておられました。

一方、きらやか銀行のお客さまである株式会社アベ工機様は、自社の技術を活かした販路の拡大を目指しており、「**じもとグループのネットワーク**」を通じて、株式会社登米精巧様との取引を開始するに至りました。

産業機器の設計製作を手掛ける企業



株式会社 登米精巧 様

精密な切削技術を持つ企業と取引したい

仙台銀行

情報

ビジネス  
マッチング情報  
データベース

商談  
成立

精密な切削技術を持つ企業



株式会社 アベ工機 様

販路拡大したい

情報

きらやか  
銀行



## 株式会社 アベ工機

代表取締役社長 阿部 将治様

弊社は、少量多品種での精密機械加工を行っております。

取引先の幅を広げ受注安定化を図るため、新たな企業との取引を始めたいと考えておりました。

きらやか銀行の担当者より、仙台銀行取引先である株式会社登米精巧様を紹介していただいたのは、そんな思いを抱えていた矢先だったため、非常にありがたく思っております。

株式会社登米精巧様とは、継続して受注をいただける関係となり、これからも友好的な関係を築いていけそうです。

じもとホールディングスには、今後も山形・宮城の架け橋となっていただけるよう期待しております。

### 担当者の声



株式会社アベ工機様は、「信頼される物作り」を経営理念とし、高い技術力を持っています。

今回のご紹介を通じて、社長の本業に対する想いをお聴きすることが、何より重要であると再認識いたしました。

今後も本業支援を通じて、じもとの金融機関としての役割を果たしたいと思っております。

きらやか銀行 上山支店 長澤 大 代理



## 株式会社 登米精巧

代表取締役社長 後藤 康治様

弊社は、開発設計から製品出荷までの一貫生産が出来る企業づくりを目指し、産業ロボット関連の設計製作と精密部品加工、プレス加工等を手掛けております。

今般、切削加工等の技術を持つ協力会社を探していたところ、仙台銀行からじもとグループのネットワークを通じて、株式会社アベ工機様を紹介いただきました。互いにニーズが合致し、お取引に至ったことに深いご縁を感じており、きっかけを作ってくれた仙台銀行には大変感謝しております。

今後も、じもとグループの「本気の本業支援」に期待しております。

### 担当者の声



株式会社登米精巧様は、登米市に本社を置き、産業機器の設計製作及び自動車部品加工等の業務を営んでおられます。

今般、じもとグループの特徴である「宮城」と「山形」の県境を越えたビジネスマッチングのご提案ができて、大変嬉しく感じております。今後も、地域金融機関としてコンサルティング機能を最大限発揮できるよう一層努力してまいります。

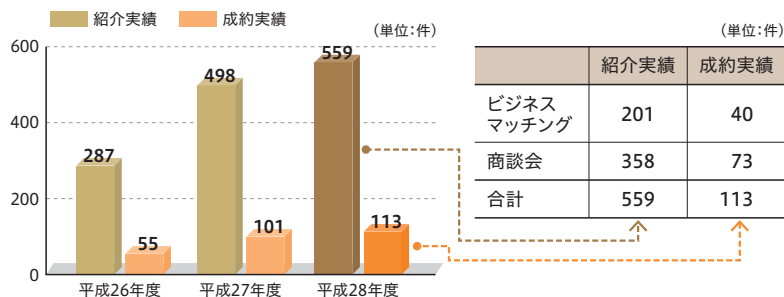
仙台銀行 佐沼支店 佐々木 伸 支店長代理

## ビジネスマッチング・商談会の実績

じもとグループは、宮城と山形をつなぐビジネスマッチングに積極的に取り組んでおります。

平成28年度の両行間におけるビジネスマッチングの紹介実績は201件となり、うち40件が成約いたしました。

また、じもとグループが主催・協力した商談会での商談件数は358件となり、うち73件が成約いたしました。



## 仙台市長・山形市長との対談を実施！



じもとホールディングスでは、「宮城と山形をつなぐ」取り組みを積極的に行っております。

平成29年10月、じもとホールディングスの鈴木会長（仙台銀行頭取）、栗野社長（きらやか銀行頭取）が仙台市の郡市長、山形市の佐藤市長との対談を行いました（地域情報誌「りらく」11月号に掲載）。

対談では、会長・社長が当社のこれまでの取り組みや今後の展望について語ったほか、両市長と宮城・山形の連携強化および仙山交流に関する意見交換を行いました。

当社は、今後も「宮城と山形をつなぐ」取り組みに一層力を入れ、地方創生に貢献してまいります。



## 「じもとまつり in 山形 2017 ～震災復興感謝祭～」を開催！

じもとグループのきらやか銀行と仙台銀行は、山形市内での復興支援イベントを平成24年より継続開催しており、平成29年10月には6回目のイベントとなる「じもとまつり in 山形 2017 ～震災復興感謝祭～」を開催しました。

今回も、昨年に引き続き山形市等が主催する「街なか賑わいフェスティバル2017」との官金連携による開催となり、両行取引先の魅力ある商品を多くの方々にPRすることができました。

じもとグループは、今後も地元企業への本業支援に全力で取り組んでまいります。



じもとまつり in 山形 2017



## じもとホールディングス連結業績

(単位:百万円、%)

	29年9月期	28年9月期	前年同期比	増減率
	連結経常収益	21,224	22,449	△1,224
経常利益	1,502	2,799	△1,296	△46.3
親会社株主に 帰属する 中間純利益	1,183	2,949	△1,766	△59.8

平成29年9月期の連結業績は、連結経常収益は212億24百万円、経常利益は15億2百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は11億83百万円となりました。

## きらやか銀行・仙台銀行(単体)の2行合算

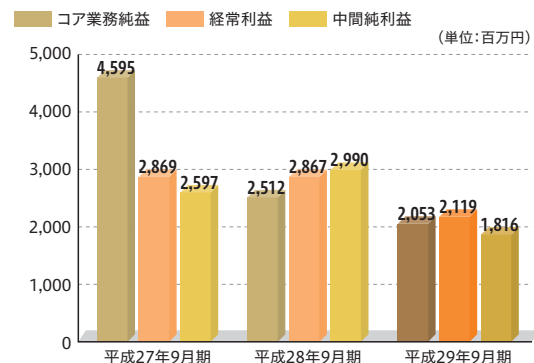
(単位:百万円、%)

	2行合算			
	29年9月期	28年9月期	前年同期比	増減率
経常収益	18,679	19,471	△792	△4.0
業務粗利益	14,746	15,831	△1,085	△6.8
経費 (除く臨時処理分)	13,102	13,088	13	0.1
コア業務純益	2,053	2,512	△458	△18.2
経常利益	2,119	2,867	△748	△26.1
中間純利益	1,816	2,990	△1,173	△39.2
貸出金	1,700,565	1,655,610	44,955	2.7
預金等 (譲渡性預金を含む)	2,375,585	2,358,046	17,538	0.7
有価証券	627,480	674,116	△46,636	△6.9

2行合算の経常収益は、前年同期比7億92百万円減少の186億79百万円となりました。

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役員取引等利益の減少により、前年同期比4億58百万円減少の20億53百万円となりました。

経常利益は、前年同期比7億48百万円減少の21億19百万円、中間純利益は前年同期比11億73百万円減少の18億16百万円となりました。





## きらやか銀行はおかげさまで10周年

このポスターは  
248名のお客さまからいただいた  
“笑顔”を込めた一枚です。  
きらやか銀行はこれからも  
地域の皆さまとともに成長します。



## 「夏休み親子お金研究室」開催

平成29年7月、子育て応援企画の一環として、「夏休み親子お金研究室」と題し、小学5～6年生のお子さまとその保護者の方を対象に、お金と社会のつながりを学ぶセミナーを開催いたしました。

セミナーでは、「景気とは何か？」など経済に関する事柄をテーマにした講義や、投資体験ゲームなどを行いました。

保護者の方からも、「参加してよかった」「子どもと参加でき楽しかった」などの感想を頂き、大盛況のうちに終了しました。



夏休み親子お金研究室

## 愛称は、「きらやかスタジアム」！～ネーミングライツ取得～

平成29年8月、当行は山形市が所有する山形市総合スポーツセンター野球場のネーミングライツパートナーに選出されました。2年連続で都市対抗野球大会の本大会に出場した当行の硬式野球部は、地元の中高生を対象とした野球教室の開催やリトルリーグ大会への協賛を行っております。当行はこれからも地元のスポーツ振興を図り、地域に密着した金融機関として、より一層、地域活性化に貢献できる銀行を目指してまいります。



きらやかスタジアム



調印式

## 鶴岡中央支店のリニューアルオープン

当行が掲げる「本業支援」の更なる強化を目指して、鶴岡地区の基幹店舗である鶴岡中央支店を新築移転いたしました。7月10日の新店舗オープニングセレモニーには、今年度より当行のイメージキャラクターに起用したサンリオのキャラクター「ぼんぼんりぼん」も登場しました。

皆さまのご来店を、行員一同心よりお待ちしております。



鶴岡中央支店  
新店舗オープニングセレモニー

## イメージキャラクター「ぼんぼんりぼん」のお披露目

今年度から当行のイメージキャラクターとなりました「ぼんぼんりぼん」が、当行のさまざまなイベントに登場し会場を盛り上げてくれました。ぼんぼんりぼんが登場したのは、鶴岡中央支店の「新店舗オープニングセレモニー」のほか、「会社説明会（山形市会場）」、「こどもフリーマーケット」、「都市対抗野球大会本大会（東京ドーム）」、「山形花笠まつり」です。都市対抗野球大会と花笠まつりでは、かわいらしい花笠踊りを披露してくれました！



山形花笠まつり



会社説明会（山形市会場）

## 新岩沼支店がオープン！～利便性向上・復興支援～

岩沼支店は、お客さまの利便性向上並びに被災地への復興支援のため、平成29年9月、同市内に新築移転オープンいたしました。

新店舗には、明るく広々とした待合スペースや複数の相談・応接ブース、ゆとりある駐車場を設置し、より快適にご利用いただけるようになりました。

当行は引き続き、地域に密着した質の高い金融サービスの提供に努めてまいります。



岩沼支店

## ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを実施！ ～“人で勝負する銀行”を目指して～

### ● 企業主導型保育施設の設置のため店舗跡地を活用

今般、当行は、保育事業者および地域企業と連携し、企業主導型保育事業による保育施設設置のために、旧南小泉支店跡地を活用することいたしました。

本施設は、当行職員の子どもだけではなく、地域のお子さまにもご利用いただくことで、職員の子育て支援と地域の待機児童解消を図ることを目的としており、平成30年4月の開園を予定しております。

### ● 「イクボス宣言」、「育児休業者向けフォローアップセミナー」を実施

当行は、平成29年4月、イクボス宣言を行い、「イクボス企業同盟」並びに「みやぎイクボス同盟」に加盟いたしました。

また、「育児休業者向けフォローアップセミナー」を定期的で開催するなど、職員一人ひとりが仕事と家庭生活を両立させ、生き生きと輝くことのできる組織づくりに取り組んでおります。



イクボス宣言



育児休業者向けフォローアップセミナー

## 流通産業協同組合と提携！ ～金融機関初～

当行は、平成29年8月、お取引先企業の外国人技能実習生受け入れを支援するため、金融機関では初めて、「流通産業協同組合」と業務提携いたしました。

当行では、外国人技能実習生の受け入れを検討しているお取引先企業への情報提供や、セミナーの開催等を通じ、お取引先企業における外国企業との関係強化や国際貢献を支援してまいります。



覚書の締結

## 「新しい東北」復興ビジネスコンテストへ協賛！ ～地域企業を応援～

当行は、復興庁が創設した「新しい東北」官民連携推進協議会が主催する復興ビジネスコンテストへの協賛を行っております。

平成29年11月、第4回目となるコンテストが開催され、当行は、仙台市の株式会社門間筆筒店様へ協賛企業賞（じもと復興創生応援賞）を授与し、表彰いたしました。

当行は、今後も被災地の金融機関として、震災復興・地方創生に積極的に貢献してまいります。



じもと復興創生応援賞の授与

## 「仙台銀行ホール イズミティ 21 ロビーコンサート」へ協賛！ ～仙台市との連携～

当行は、平成29年11月、施設命名権を取得している「仙台銀行ホール イズミティ21」で開催されたロビーコンサートに協賛し、来場されたお客さまへ当行オリジナルどら焼きをプレゼントしました。

コンサートでは、仙台ゆかりのピアニストによる演奏が行われ、会場全体が美しいピアノの音色に包まれました。

当行は、今後も仙台市と連携を図りながら、地域の皆さまの文化活動を支援してまいります。



ロビーコンサート

# わたしたちのじもと紹介

じもとの「おすすめ情報」を  
じもとの行員が紹介いたします。



## 寒河江支店のある街

山形県寒河江市

寒河江市では、最上川や寒河江川に育まれた肥沃な土地から多くの農作物が収穫されています。特に有名なのが、初夏にかけて最盛期を迎えるさくらんぼです。

国道112号線沿いにある「道の駅さがえ チェリーランド」は、県内各地の名産・特産品を販売する観光物産センターで、敷地内にあるさくらんぼ会館ではフレッシュな地元の食材など、素材の味を活かしたおいしいジェラートが食べられます。

寒河江支店は寒河江市の中心部にあります。毎日たくさんのお客さまにご利用いただき、来店客数は営業店の中でもトップクラスです。明るい笑顔と挨拶が飛び交う窓口づくりを目指しています。



きらやか銀行 寒河江支店 真山 朱里 行員(カスタマーコンシェルジュ)

お客さまの声を第一に、お取引先の従業員さまへ商品提案を行っております。大好きなじもとの皆様に喜んでいただくことにやりがいを感じており、今後も最適なお提案が出来るよう取り組んでまいります。



寒河江支店



寒河江川と  
臥龍橋



チェリーランドの  
ジェラート



## 鶴岡中央支店のある街

山形県鶴岡市

鶴岡市は、開山約1,400年といわれる月山、羽黒山、湯殿山から構成される出羽三山を有し、文化の色濃い自然豊かな地域です。「出羽三山神社」の参道に足を踏み入れると、静寂の中にたたずむ樹齢約1,000年の爺スギや、五重塔が出迎えてくれます。

鶴岡中央支店は平成29年7月に新築移転いたしました。ご年齢のお客さまや体の不自由なお客さまにもゆったりとご利用いただけるよう、鶴岡市の福祉環境整備要綱に則った設計となっております。当支店はこれまで以上にお客さまに喜んでいただけるサービスをご提供できますよう努めてまいります。



きらやか銀行 鶴岡中央支店 新館 恵 代理(カスタマーコンシェルジュ)

お取引先企業の従業員さまへのサービスや商品のご案内を通じ、将来にわたる資産形成のお手伝いを行っております。何でもご相談いただける銀行員を目指し日々努力してまいります。



鶴岡中央支店



出羽三山神社



五重塔

※カスタマーコンシェルジュ…企業にお勤めの従業員の皆さまの資産形成をお手伝いします。



## 女川支店のある街 宮城県牡鹿郡女川町

女川町は宮城県の東部、牡鹿半島に位置しており、豊富な魚介類が数多く水揚げされる県内有数の港町です。東日本大震災で壊滅的な被害を受けましたが、地域一丸となって復興に取り組んでおります。

震災復興のシンボルとして建設された「女川駅・女川温泉ゆぼっぱ」を中心とした駅前エリアでは、多種多様なお店が集まる商業施設「シーパルピア女川」や観光物産施設「ハマテラス」がオープンし、魅力あるまちづくりが進められております。

女川支店では、女川町の復興と発展のお役に立てるよう、引き続き尽力してまいります。



仙台銀行 女川支店 吉田 弥生 行員

私は現在、窓口を中心とした預金全般の業務を担当しております。お客さまに信頼される銀行員を目指し、常に正確・丁寧な対応を心掛けています。お客さまにとって、より近い存在になれるよう笑顔を忘れず頑張ります。



女川支店：平成29年4月に新築移転オープンいたしました



女川駅・女川温泉ゆぼっぱ



## 岩出山支店のある街 宮城県大崎市岩出山

大崎市岩出山は、大崎市中心部から北西へ約12kmに位置しています。伊達政宗公が青年時代を過ごした地であり、古くから岩出山城下町として栄えたことから、岩出山には伊達家にまつわる史跡が数多く残されております。

毎年9月に開催される「政宗公祭り」は、昭和39年に「政宗公平和像」を仙台青葉城跡から岩出山に移したことを機に始まりました。祭りの目玉である武者行列の行進は、戦国絵巻のような勇壮さを感じさせます。

岩出山支店は、岩出山の風情ある街並みに調和した造りとなっております。皆さまのご来店をお待ちしております。



仙台銀行 岩出山支店 葛巻 崇 主任

私は渉外係として、ご融資、資産運用、ビジネスマッチングなどの本業支援の提案を行っております。当該地域には、林業、宿泊業など様々な業種のお客さまがおり、日々新しい知識、情報を吸収するよう心掛けています。



岩出山支店

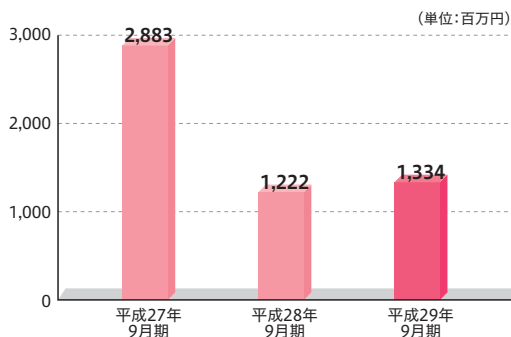


政宗公祭り

# 業績ハイライト(単体)

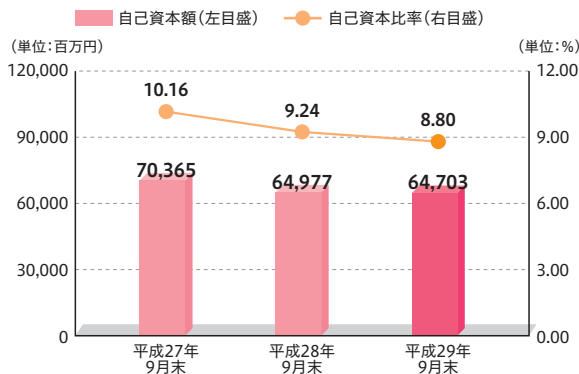
## コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が増加したことや、経費が減少したことから、前年同期比1億12百万円増加の13億34百万円となりました。



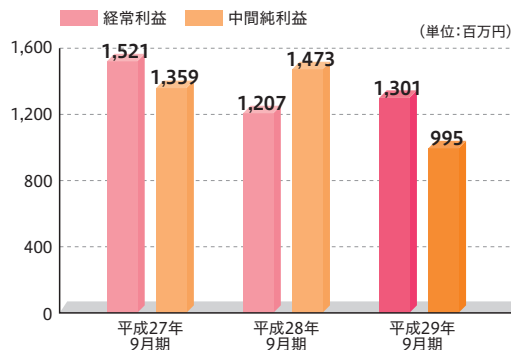
## 自己資本比率の状況

単体の自己資本比率は、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット(分母)が増加したことなどから、平成28年9月末比0.44ポイント低下の8.80%となりました。



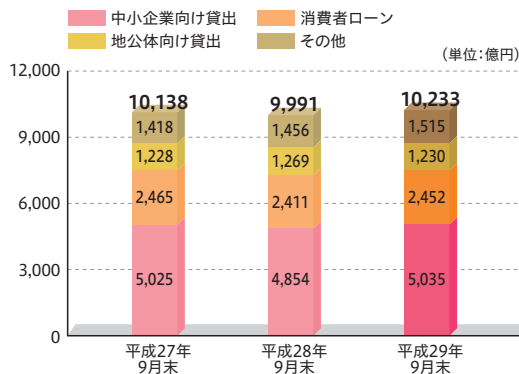
## 経常利益・中間純利益の状況

経常利益は、前年同期比93百万円増加の13億1百万円、中間純利益は、前年同期比4億78百万円減少の9億95百万円となりました。



## 貸出金の状況

貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことから、平成28年9月末比242億1百万円増加の1兆233億70百万円となりました。



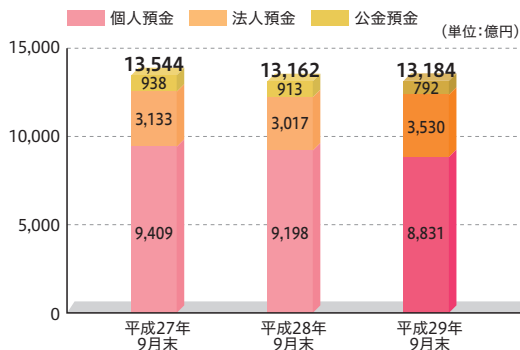
### 用語解説

■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支のことを指します。



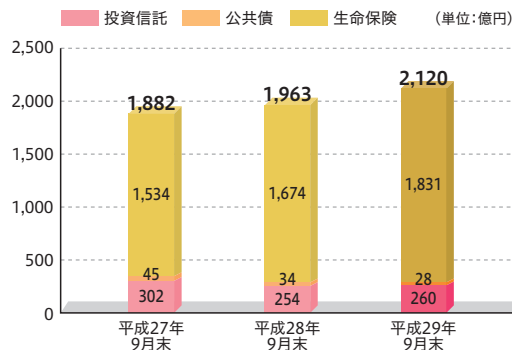
## 預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、個人預金は減少したものの、法人預金が増加したことから、平成28年9月末比22億33百万円増加の1兆3,184億78百万円となりました。



## 預かり資産の状況

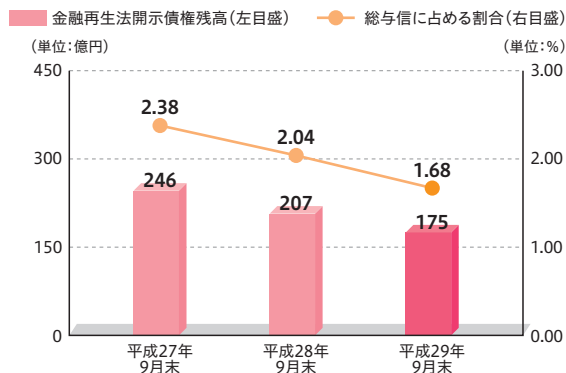
預かり資産残高は、お客さまの保険運用ニーズが依然として高く、生命保険残高が増加したことなどから、平成28年9月末比156億74百万円増加の2,120億47百万円となりました。



## 金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、平成28年9月末比32億8百万円減少の175億73百万円となりました。総与信額に占める割合は、平成28年9月末比0.36ポイント低下の1.68%となりました。

## 金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



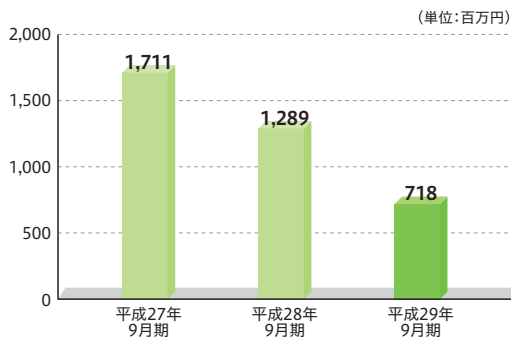
■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。  
 ■ 中間純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 業績ハイライト(単体)

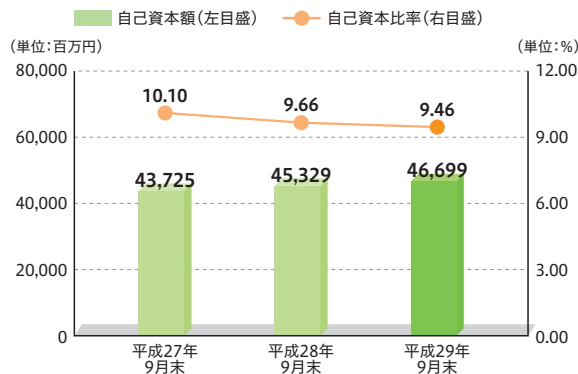
## コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益の減少に加え、経費の増加などから、前年同期比5億70百万円減少の7億18百万円となりました。



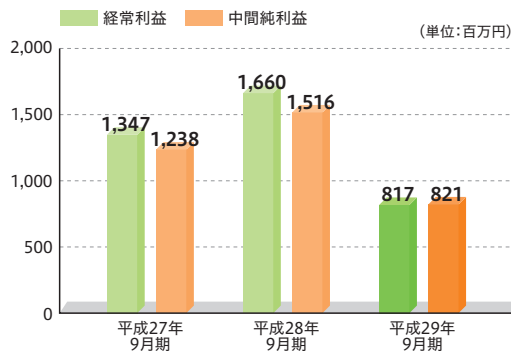
## 自己資本比率の状況

自己資本比率は、中間純利益を8億21百万円計上し、自己資本額(分子)が増加しましたが、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット(分母)が増加したことなどから、平成28年9月末比0.20ポイント低下の9.46%となりました。



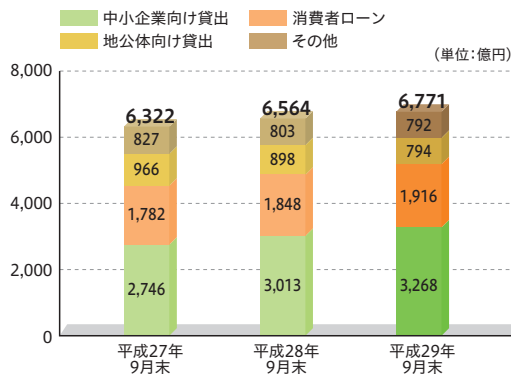
## 経常利益・中間純利益の状況

経常利益は、前年同期比8億42百万円減少の8億17百万円、中間純利益は、前年同期比6億95百万円減少の8億21百万円となりました。



## 貸出金の状況

貸出金残高は、お客さまの様々な資金需要への積極的な対応により、中小企業向け貸出や住宅ローン、個人ローンが増加したことなどから、平成28年9月末比207億53百万円増加の6,771億94百万円となりました。

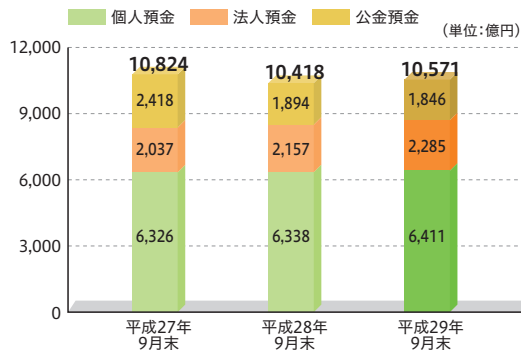


### 用語解説

■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支のことを指します。

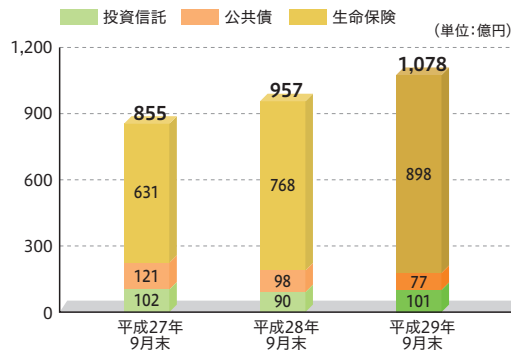
## 預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、法人預金と個人預金の増加により、平成28年9月末比153億4百万円増加の1兆571億6百万円となりました。



## 預かり資産の状況

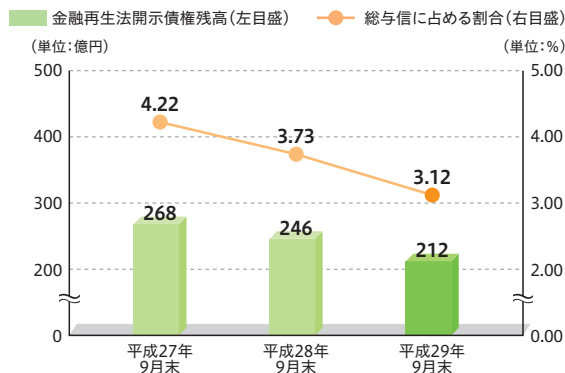
預かり資産残高は、お客さまの資産運用ニーズへの対応により、生命保険残高が増加したことなどから、平成28年9月末比120億76百万円増加の1,078億27百万円となりました。



## 金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、平成28年9月末比33億72百万円減少の212億69百万円となりました。総与信額に占める割合は、平成28年9月末比0.61ポイント低下の3.12%となりました。

## 金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。  
 ■ 中間純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

# 株主の皆様へ

## 株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
配当金受領株主確定日	3月31日および中間配当を行うときは9月30日。
基準日	定時株主総会の議決権の基準日については、3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告方法	電子公告といたします。 [公告掲載ホームページアドレス] <a href="https://www.jimoto-hd.co.jp/">https://www.jimoto-hd.co.jp/</a> ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞、仙台市において発行する河北新報および山形市において発行する山形新聞に掲載して行います。

## 株式事務取扱場所

株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号	みずほ信託銀行 株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル <b>0120-288-324</b> (土・日・祝日を除く 9:00 ~ 17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でも取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払		みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

## お問合せ先

みずほ信託銀行 株式会社

 **0120-288-324**

## 上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の改正により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成29年分の確定申告の添付資料としてご使用ください。  
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成29年分の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

株式会社 じもとホールディングス  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号  
TEL.022-722-0011(代表)  
<https://www.jimoto-hd.co.jp/>

株式会社 きらやか銀行  
〒990-8611 山形市旅籠町三丁目2番3号  
TEL.023-631-0001(代表)  
<https://www.kirayaka.co.jp/>

株式会社 仙台銀行  
〒980-8656 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号  
TEL.022-225-8241(代表)  
<https://www.sendaibank.co.jp/>